

国立国会図書館  
 電子情報  
 サービス  
[www.ndl.go.jp](http://www.ndl.go.jp)



## 統合検索

# 国立国会図書館サーチ

iss.ndl.go.jp

国立国会図書館や他の機関が保有する、蔵書目録、デジタル資料、立法情報、レファレンス事例や出版情報など、多様な情報を統合的に検索できるサービスです。

国立国会図書館をはじめとして、全国の公共・大学・専門図書館、公文書館、美術館や学術研究機関など100を超えるデータベースから収集したデータ件数は、2018年4月現在約9,300万件となり、検索対象には、刊行前の図書や、点字・録音図書、ダイジー資料などの障害者向け資料も含まれています。

検索結果からは、所蔵機関のデータベースへ直接アクセスすることができます。また、お探しの情報についてオンライン書店などへのリンクも表示し、可能な限り入手手段までご案内する機能を備えています。

国立国会図書館サーチは、国内外の各機関が持つ豊富な「知」をご活用いただき、未知の資料に出会うためのアクセスポイントとなることを目指しています。



The screenshot displays the search results page for the National Diet Library Search. It features a search bar at the top, a list of search results with details like title, author, and year, and various navigation and filtering options. On the right side, there are four callout boxes with arrows pointing to specific features:

- 入手手段への案内** (Guidance to acquisition methods)
- デジタル資料の開覧** (Digital material viewing)
- 他のデータベース等で探す** (Search in other databases)
- API等でのデータ利用** (Data usage via API, etc.)

### 国立国会図書館サーチが収集した情報の利活用

#### ▶外部提供インタフェース (API)

外部システム等が国立国会図書館サーチの機能をシステム的に活用できるよう、外部提供インタフェース (API:Application Programming Interface) を提供しています。

#### ▶メタデータ

RDF (Resource Description Framework) という表現方法の規格に基づき、XML で出力しています。

#### ▶書影データ

出版情報登録センター (JPRO) から収集した書影データを API で出力しています。

## 国会関連データベース

国会と国民とをつなぐため、国会の諸活動から生まれた資料・情報、国会の立法活動に資する資料・情報を、国会議員や国民に提供するサービスです。

### 国会会議録 検索システム

kokkai.ndl.go.jp

第1回国会(1947年5月)から現在までの、衆・参両議院の本会議、委員会の会議録がテキストと画像でご覧いただけます。会議名、発言者名、発言中のキーワード等から検索できます。



### 帝国議会議録 検索システム

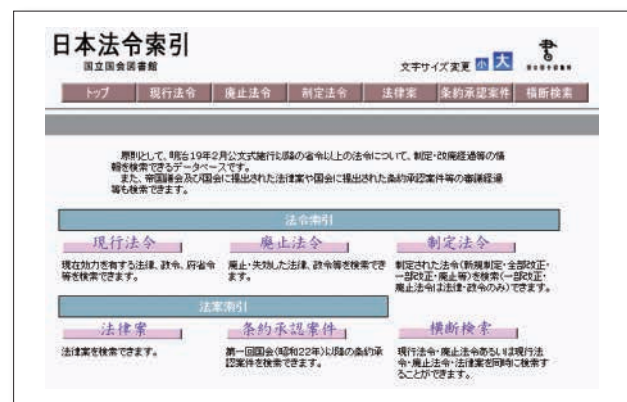
teikokugikai-i.ndl.go.jp

帝国議会議録の画像データベースです。会議録情報(会議名、発言者名等)や目次・索引から検索できるほか、戦後分(1945年9月～)については全文のテキストも検索できます。

### 日本法令索引 日本法令索引〔明治前期編〕

hourei.ndl.go.jp  
dajokan.ndl.go.jp

1886年2月以降に制定された法令の索引情報(法令番号、公布年月日、制定改廃経過等)、帝国議会・国会に提出された法案・条約案の索引情報(審議経過等)を参照できます。リンクにより多数の法令・法案・条約案の本文と、帝国議会・国会での法案・条約案の審議内容もご覧いただけます。〔明治前期編〕では1867年の大政奉還から1886年2月までの法令の索引情報および本文を参照できます。



## 蔵書検索

# 国立国会図書館オンライン

(国立国会図書館検索・申込オンラインサービス)

ndlonline.ndl.go.jp

国立国会図書館の所蔵資料やデジタルコンテンツを検索し、複写や閲覧等の申込みができるサービスです。

### 検索対象

国立国会図書館が所蔵・提供する和洋図書、和洋雑誌・新聞、アジア言語資料、電子資料、国内博士論文等の情報約1,200万件、雑誌記事索引約1,300万件に加え、国立国会図書館デジタルコレクションや電子ジャーナル・電子ブック等、国立国会図書館で利用可能なデジタルコンテンツをあわせて検索することができます。



### 申込み機能

登録利用者は、来館時に書庫資料の閲覧申込みができるほか、館外から遠隔複写を申し込むことができます。また、検索した資料をカートに登録しておくことで、まとめて閲覧等の申込みを行うこともできます。

### 書誌データのダウンロード

資料の書誌データ(メタデータ)をダウンロードできます。tsv形式またはBibTeX形式を選択することが可能です。

### インターネット限定利用者登録

当館の遠隔複写サービスなどが利用できる「インターネット限定登録利用者」の登録手続きができます。

## ●●● 書誌情報・典拠情報 ●●●

### 書誌情報の提供

国立国会図書館が作成した書誌データ(メタデータ)は、さまざまな形式で取得し活用することができます。取得方法としては、国立国会図書館サーチ(NDLサーチ)のAPIを用いる方法と、国立国会図書館オンライン及び国立国会図書館書誌提供サービス(NDL-Bib)<sup>\*1</sup>からダウンロードする方法とがあります。「全国書誌」に収録する国内出版物及び外国発行の日本語出版物については、一部を除き作成中の書誌データも提供しています。

また、インターネット等で出版(公開)される電子書籍・電子雑誌<sup>\*2</sup>の書誌データは「全国書誌(電子書籍・電子雑誌編)」で提供しています。

\*1 <https://ndl-bib.ndl.go.jp>

\*2 2013年7月1日以降に国立国会図書館が収集したもの。

### 典拠情報の提供

国立国会図書館典拠データ検索・提供サービス(Web NDL Authorities)<sup>\*3</sup>は、国立国会図書館が作成した典拠データ<sup>\*4</sup>を、一元的に検索・利用できるサービスです(2018年4月現在約126万件を収録)。ウェブ上で利用しやすい形での提供をめざし、個々の典拠データに個別のURIを与えています。APIによるデータの利用や、「国立国会図書館件名標目表(NDLSSH)」に収録されている典拠データの一括ダウンロードも可能です。

\*3 <http://id.ndl.go.jp/auth/ndla>

\*4 ある著者の別の表記やある言葉の同義語、関連語等、書誌データの検索の手がかりとなる著者名や資料の主題(件名)に関する情報をまとめて記録したもの。

調べ案内・主題情報

## リサーチ・ナビ

rnavi.ndl.go.jp

調査のポイントや参考資料、専門室の情報、有用なデータベース・ウェブサイトの案内など、調べものに役立つ情報を提供しています。「調べ案内」等の記事約6千件、「目次データベース」「参考図書紹介」「近現代日本政治関係人物文献目録」「科学技術論文誌・会議録データベース」「近代日本軍事関係文献目録」「企業・団体リスト情報」「日本人名情報索引(人文分野)データベース」等のデータ約36万件を収録。



## レファレンス協同データベース

crd.ndl.go.jp

図書館利用者の素朴な疑問から専門的な時事問題まで、各地の図書館が調べもの支援(レファレンスサービス)で回答した内容をはじめ、調査に役立つ情報をまとめて検索できる、調べものに便利なデータベースです。



インターネット資料

## WARP

warp.da.ndl.go.jp

WARP(インターネット資料収集保存事業)は日本国内のウェブサイトを集めて保存しています。ウェブサイトに掲載されている情報は、更新や削除が頻繁に行われるため、時間の経過と共に失われていきます。これらをつまでも見られるよう、収集時点の状態のまま保存して未来に伝えていきます。国の機関、地方自治体、大学などの公的機関のウェブサイトを始め、国際的・文化的なイベントのウェブサイトや、インターネット上で無料公開されている電子雑誌などを保存しています。1つのウェブサイトにつき定期的に多数回集めていますので、そのウェブサイトを過去に遡って見るができます。WARPを使って過去のウェブ世界へタイムワープしてみてください。



収録件数：ウェブサイト数 約1万2千種  
保存回数：約14万回

## デジタル資料

# 国立国会図書館デジタルコレクション

dl.ndl.go.jp

国立国会図書館所蔵資料をデジタル化した資料、外部機関が所蔵する資料でデジタル化された資料などを収録し、本文画像や音源、動画を閲覧、視聴できるデータベースです。

図書、雑誌、古典籍資料(貴重書等)、官報といった紙の資料や音声・映像の資料などをデジタル化して提供しています。著作権処理済の資料はインターネットで利用できるほか、インターネット公開していない資料のうち、絶版等の理由で入手が困難な資料は、当館が承認した全国の図書館等の端末で利用できます。また、タイトルや著者、目次などの情報は全てインターネットで見ることができます。

収録数：約266万点(うちインターネット公開数  
約53万点 図書館向けデジタル化資料送信  
サービス対象資料 約150万点)



### 〔電子書籍・電子雑誌〕

(トップ画面の「電子書籍・電子雑誌」をクリック)

インターネット上には沢山の情報が溢れているため、探しているものが見つかりにくいことがあります。そこで、図書、雑誌、論文記事などの著作物を効率良く探し出せるよう、保存したウェブサイトの中からそれらを取り出して、タイトルや著者名などのデータを付けて保存しています。

収録件数：約106万件



## 歴史的音源

rekion.dl.ndl.go.jp

1900年初めから1950年頃製造のSP盤等をデジタル化した音源を聴くことができます。歌謡曲、演説等を収録しています。

※デジタル化は歴史的音盤アーカイブ推進協議会(HiRAC)が実施。

収録数:約5万点(うちインターネット公開数 約2千点)



## デジタル化資料（電子展示会）

当館所蔵のユニークな資料を中心に、わかりやすい解説を加え、電子展示会として紹介しています。



### 近代日本とフランス— 憧れ、出会い、交流

[ndl.go.jp/france/index.html](http://ndl.go.jp/france/index.html)

政治、産業、文学、芸術、生活スタイル、サブカルチャー等の各分野にわたって、日本とフランスの150年の交流を、約200点の資料で紹介します。

### 日本国憲法の誕生

[ndl.go.jp/constitution/index.html](http://ndl.go.jp/constitution/index.html)

日本国憲法の制定過程に関する貴重な資料180点を解説・展示。



### 錦絵でたのしむ江戸の名所

[ndl.go.jp/landmarks/index.html](http://ndl.go.jp/landmarks/index.html)

江戸の中心部の代表的な名所103か所を描いた錦絵484点を、地図や絵師など4つのメニューから検索できます。



### 近代日本人の肖像

[ndl.go.jp/portrait/index.html](http://ndl.go.jp/portrait/index.html)

近代日本の形成に影響のあった、政治家、官僚、軍人、実業家、学者、文化人など、約600人の肖像写真の紹介。



### 写真の中の明治・大正

— 国立国会図書館所蔵写真帳から —

[ndl.go.jp/scenery\\_top/index.html](http://ndl.go.jp/scenery_top/index.html)

当館所蔵の写真帳から、明治・大正の風景を、著名な建築物や観光名所などを中心に1,300点を紹介。



写真の中の明治・大正

国立国会図書館所蔵写真帳から(東京・関西・東北)

- その他、日本の暦
- インキュナブラー—西洋印刷術の黎明—
- 描かれた動物・植物—江戸時代の博物誌—
- 史料にみる日本の近代—開国から戦後政治までの軌跡—
- 国立国会図書館開館60周年記念貴重書展
- ブラジル移民の100年
- 江戸時代の日蘭交流
- 博覧会—近代技術の展示場—
- 電子展示
- 江戸の数学
- あの人の直筆
- ミニ電子展示「本の万華鏡」
- 旧帝国図書館建築100周年記念展示会
- 日本発☆子どもの本、海を渡る
- ヴィクトリア朝の子どもの本—イングラムコレクションより—
- 中高生のための幕末・明治の日本の歴史事典

など

[ndl.go.jp/jp/d\\_exhibitions/index.html](http://ndl.go.jp/jp/d_exhibitions/index.html)

# 国際子ども図書館

## 日本の子どもの文学

(国際子ども図書館の電子展示会)

[www.kodomo.go.jp/jcl/index.html](http://www.kodomo.go.jp/jcl/index.html)

明治以降の日本の子どもの本の歴史を概観できる代表的な作品約450点を展示・解説しています。このほかにも国際子ども図書館の蔵書を利用した電子展示会を複数公開しています。



## 国立国会図書館 キッズページ

[www.kodomo.go.jp/kids/index.html](http://www.kodomo.go.jp/kids/index.html)

国立国会図書館や国際子ども図書館についてわかりやすく解説するとともに、子どもの調べものを手伝うサイトです。小学校3年生程度をおもな対象にしています。

## 国際子ども図書館 子ども OPAC

[iss.ndl.go.jp/children/top](http://iss.ndl.go.jp/children/top)

小学生向けの蔵書検索システム。国際子ども図書館の所蔵資料を部屋別に検索できます。

